



こまくさ

令和4年
1月27日(木)
No.38

《教育目標》 ~夢に向かって やさしく! かしく! たくましく!~

コロナ感染拡大に伴って…

県内では、今月中旬からオミクロン株による新型コロナウイルスの感染が急拡大し、職場や学校でクラスターが相次いでいます。また、県北部や県南部で多数の感染が確認されるなど感染が全県に拡大しており、若年層の感染も多く見られる状況です。24日には佐竹知事より「学校クラスターが増えている。学校を挙げて対策をとること」「長時間、大人数で、同じ空間にいることは避ける」などの県民への呼びかけもありました。

25日には県スポーツ少年団本部より、「対外試合はもとより、練習、諸会議・会合等を含む全てのスポ少活動を、2月6日(日)まで自粛する」旨の通知も出されました。それに伴い、本校の金管バンド部の活動も自粛することとし、予定していたラストコンサート(29日開催予定)も、延期を決定しました。また、1月29日(土)~31日(月)に開催予定だった第52回大曲仙北小・中学校スキー大会も開催中止の決定が出され、ここにきて様々な活動が大幅に変更されております。

学校においても、感染拡大防止に向け取組を強化していきます。教育活動における新型コロナウイルス感染症対策の徹底として仙北市教育委員会より留意事項等がありますので、以下にお知らせします。

『新しい生活様式』を踏まえた学校の行動基準等を踏まえた具体的な留意事項

【仙北市において、「地域の感染レベル2」に対応した予防対策】※主なものを抜粋

〈健康観察〉

- ・校舎に入る前に検温等を行う。(自宅検温済み)
- ・本人、同居家族に風邪症状が見られるときは登校を控えてもらう。
- ・健康観察は、本人と同居家族に関して行う。

〈体調不良児童への対応〉

- ・別室で待機させ、安全に帰宅させる。また、受診を勧め、受診状況や検査状況を保護者から聞き取り、症状がなくなるまでは自宅で休養するよう指導する。
- ・保健室入室前に簡単な問診と検温を行う。
- ・発熱や風邪症状がある場合には保健室ではなく、別室で休養する。

〈体育等における留意事項〉

- ・リスクの高い学習活動は感染症対策を行った上で、リスクの低い活動から徐々に実施する。

〈給食時における留意事項〉

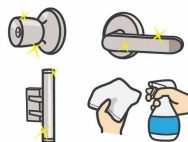
- ・児童の食事の前後の手洗いを徹底する。
- ・給食の前に配膳台及び机を清拭する。
- ・会食にあたっては、飛沫を飛ばさないよう、「机を向かい合わせにしない」「会話を控える」等の対応を行う。また、咳エチケット徹底のためにハンカチを携帯する。

〈登下校に関する留意事項〉

- ・登下校中もマスクを着用するよう指導する。(苦しいなどの事情がありマスクを外す場合は人と十分な距離をとって外す)
- ・登下校中は、必要以外のものに触らないよう指導する。
- ・スクールバス等を利用する場合は、利用者の座席を離す、会話を控える、マスクを着用するなどの指導をする。
- ・帰宅後は速やかに手を洗う。

〈家庭内で感染を防止する上での留意事項〉

- ・規則正しい生活をする。
- ・毎朝の健康観察を実施する。
- ・常にマスクを着用する。
- ・こまめに手洗いをを行う。
- ・こまめに換気する。
- ・共有部分は消毒する。



そのほか生保内小学校では

- 縦割り清掃等を自粛する
- 突然の休校等に対応できるよう、学習課題(プリント等)の準備、タブレットを持ち帰る準備を進める
- 部活動はスポ少と同様の対応をする
- 放課後の消毒(手で触りやすい場所)などの対応を行います

※裏面に続く

田沢湖・クニマスの学習

～5年生～ 三浦洋平先生をお迎えして

1月20日(木)の5校時に、昨年度まで本校の教員であった秋田県教育庁南教育事務所 社会教育主事の先生が来校し、田沢湖とクニマスについての学習をしてくださいました。「身近な自然環境とそこに起きている環境問題」について学習をしている5年生は、以前は田沢湖に生息していたクニマスがどうしていなくなってしまったのか、また、これからどのようにすると、昔のようにクニマスが田沢湖で泳げるようになるのかなどについて考える時間になりました。

先生のおじいさんは、田沢湖畔に代々住み、クニマスを研究していた方です。クニマス漁をしていた祖父は「網を引き揚げる時の手の感触、キラキラ光る感じが忘れられない」と話していた、などとお話をしてくださいました。



クニマスは「キノシリマス」とも言われていた…

【学習したこと】

- ・田沢湖は秋田県仙北市にある日本一深い湖。最深423メートルで100メートル以深の水温は4～5度。かつては透明度が極めて高く、クニマスのほか、スナヤツメやイワナ、サクラマス、アユ、ウグイなど多くの魚が生息していた。
- ・田沢湖の北には玉川温泉があり、湧き出す強酸性の水が玉川に流れ込んでいたため、田沢湖の水で中和して農業用水を確保し、同時にダム湖にして電力供給しようと、1940年に玉川の酸性水を田沢湖に導入した。世界中で田沢湖にしかない固有種クニマスは1年もたたずに姿を消した。
- ・クニマスは正月に焼いて食べていてとてもおいしかった。「1匹、米一升」と言われた高級魚だったが、35年の漁獲量は8万8千匹近くあった。
- ・玉川の酸性水を湖に入れれば、魚は死ぬと漁師たちはわかっていた。だが、食糧増産と経済発展が最優先された時代。反対の声はかき消されてしまった。

2年生 九九検定（最終）に挑戦中！！

2年生は冬休み前から九九の学習をスタートし、一度2年生の学級内で「九九検定」を受けて、全員合格をしています。冬休み明けから、さらにすらすらと九九が言えるように校長がラスボスとなって最終検定を行っています。九九は今しっかりと覚えておかないと3年生の勉強にも大きな支障をきたしますので、全員確実に覚えてもらいたいと思い、ある程度の時間内に唱えられるようにして検定をしています。上り(普通に唱える)、下り(逆から唱える)、ばら(バラバラに唱える)の3つができて合格となります。休み時間、校長室は検定を受ける2年生でいっぱいになります。2月の3週目あたりまでには全員合格してほしいと思っています。がんばれ！2年生！！



最終検定合格第1号の
T.Mさん(免許証をあげました)

活躍紹介

第19回秋田県小学生ソフトテニスインドア大会
兼第19回渡部忠杯秋田県小学生
ソフトテニスインドア大会

令和4年1月23日(日)ニプロハチ公ドーム(大館樹海ドーム)

成績 男子1部 第2位

仙北市ジュニア K.Hさん S.Aさん ペア
(生保内小) (西明寺小)



お知らせ

1月29日(土)午後1時半から開催を予定していた金管バンド部によるラストコンサートは、2月6日までのスポーツ少年団活動の自粛を受け、やむなく延期を決定しました。この方針の2月7日以降の継続・解除等については、後日通知がありますので、それを受けて、開催の有無・延期の日程等を改めてお知らせいたします。